

木の家づくりを通じて暮らしを提案する

# KoKoLab.

隔月刊ココラボ通信

NO. 113

2025.February

完成現場報告 静岡市 / 『すてきな仲間の家』

## 親子のふれあいを 優しく包み込む木の施設

# 親子のふれあいを 優しく包み込む木の施設



すてきな仲間の家で開催されている「おやかカフェとことこ」の様子。暖かな日差しが入る木の空間の中で、子どもとお母さんが心地よく過ごせる場所を提供している。保育士の専門スタッフが、お母さんからの相談を聞いたり、ケーキやランチの提供も行っている。

## 完成現場報告

静岡市／『すてきな仲間の家』

文・写真／ココロポ 山崎健治

昨年秋に完成した『すてきな仲間の家』は、3名の60代保育仲間が立ち上げた、コミュニティ＆レンタルスペースです。保育園で長く働き、沢山の親子と関わってきた経験から、現役引退後は子育て支援に役立つ活動を始めたいと構想を温めていました。

保育はその時代や家族、環境によって求められる内容が変化していきます。ひと昔前に比べて核家族が多くなり、共働きの夫婦も増えてきました。保育施設も、3歳以上が通う幼稚園。0歳から通う保育園や子ども園。0歳から2歳児が通うアットホームな小規模保育園など、様々なニーズに合わせた施設が充実してきたように思います。ですが、それらの施設は入園した子どもを対象にした場所で、入園前の親子が通える場所はまだまだ少なく、毎日家の中で、子どもと二人きりで過ごすお母さんの不安やストレスは大きいと聞きました。また、子ども中心の生活時間の中でお母さん自身のケアが疎かになり、ご飯を簡単に済ませたり、日々のちよつとした心配も大きく膨らみ、

健康に影響してしまうこともあるようです。

先輩お母さんとして、また保育の現場で様々な悩みを聞いてきた3人にとって、私たちに出来ることは、お母さんたちの癒しの場をつくる事だと感じていたようです。地域には様々な子育て支援施設や遊び場がありますが、生れて数か月の子供と一緒に、乳児期の親子が気軽に安心して通える『親子カフェをつくる』という夢が具体化し、その実現に向けて協力してくれる仲間集めや費用面など検討していきました。

私に相談があったのもそんなタイミングだったと思いますが、様々なお話を聞かせていただき、微力ですが私たちの経験や技術が力になることがあれば嬉しいなと感じていました。

夢はあっても実現は難しいもので、やはり資金面は苦労されたと思いますが、様々な協力と工夫で何とか目途が立ち、プロジェクトに向けて進むことになりました。私も数年前から温めてきた案を見直し、今回の施設にふさわしい建築をつくりあげていきたいと強く感じていくようになりました。



大きな隅切りのある変形敷地を利用して、少し変わったホームベース型の間取りを提案した。外部からは少し分かりにくいですが、屋根形状が扇状になっている。外壁はオクシズ材の杉の赤身を縦張りした。



大きな窓の前には曲線のウッドデッキをつくった。腰掛けるにもちょうど良い高さで、子どもにもお母さんにも喜ばれている。設計の中で要望のあった小さな砂場。子どもたちに大人気で寒い日でも元気に遊んでいる。



吹き抜けのあるホール。オクシズ材の杉と松をふんだんに使い、優しい雰囲気的空間をつくった。上下の大きな窓からは日が差し込み、木の床がさらに暖かくて気持ち良い。ホールには寄付などで集まったおもちゃがいっぱいある。

## 経験と技術を活かした 様々な提案

家づくりや、保育園などの社会福祉施設の設計を中心に行ってきた我々にとって、今回の依頼は、今までの経験と技術を発揮する場としてもとても嬉しい内容でした。家づくりでは常に健康的な素材の選択や建物の耐久性、心地よいと感じる空間づくりを目指し、保育園などでは、子どもや利用者の方々の日々の生活に合わせた工夫や配慮などを提案してきました。今回の施設は、0歳〜2歳程の子どもとそのお母さんが利用し、子どもはハイハイしたり寝転んだりします。お母さんも直接床に座ったり壁に触れたりする事が多くなり、素材を肌で感じる建物になる事から、自然素材の床板や壁板がふさわしいと思いました。自然素材と言っても様々ですが、優しい肌ざわりでいて耐久性があり、子どもたちの使用にも長年耐えていける素材が求められます。また、せっかくなら近くの山の木を利用し、地域とのつながりをつくりたいと思いました。最終的に選択したのは「オクシズ材」の杉と松材、松の床板は適度な柔らかさと耐久性があり、日本では昔から大切に使われてきた素材です。香りも良く、建物に一步入ると清々しさを感じる事が出来ます。ホールや畳コーナーの壁には杉の白太を全面に貼りました。杉の木は赤身と白太と呼ばれる部分に分かれ、赤身は腐朽にも耐久性がある事から屋外で使用する事が多く、逆に白太は明るい色合いで節も少ない事から室内で使われます。今回は白太を縦に貼り、木の壁でありながら、スキッリとした印象に仕上げました。木は優しい風合いで暖かな空間になりますが、床と壁が木で出来ている事から、部屋の残響時間が長くなる傾向にあります。これは保育園などの設計の際に配慮すべき点で、子どもが泣いたり大きな声を出すと音が大きく拡散されてしまう現象です。この点については天井に吸音材を貼る事で対処し、音の広がりを抑えています。仕上げ以外にもなるべく自然の明るさと暖かさを取り込みたいと考え、当社の住宅に多く採用している木製の大きな窓を設置したり、それらの開閉に対して保育園で工夫した鍵や取っ手なども採用しました。室内の内装もオクシズ材をふんだんに利用しましたが、屋外でも外壁にオクシズ材の杉の赤身板を採用しました。遠目から見ても周辺の住宅とは少し変わり、木の建物である事がひと目でわかります。オクシズ材を使用すると、建物の用途によって静岡市の助成金を受け取る事が出来ます。今回は床板と壁板、外壁板が「静岡ぬくもりの空間」推進事業に採択されました。



建前当日の様子。二日間掛けて屋根まで完成する事が出来た。小さな建物だが様々な工夫とチャレンジの中で組み上げる事が出来た。職人と共に建物をつくる私たちにとって、大きな意味を持つ1棟になった。



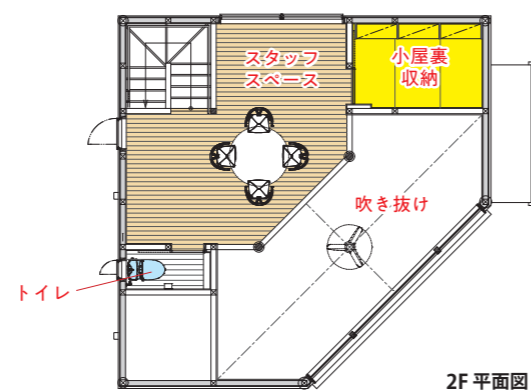
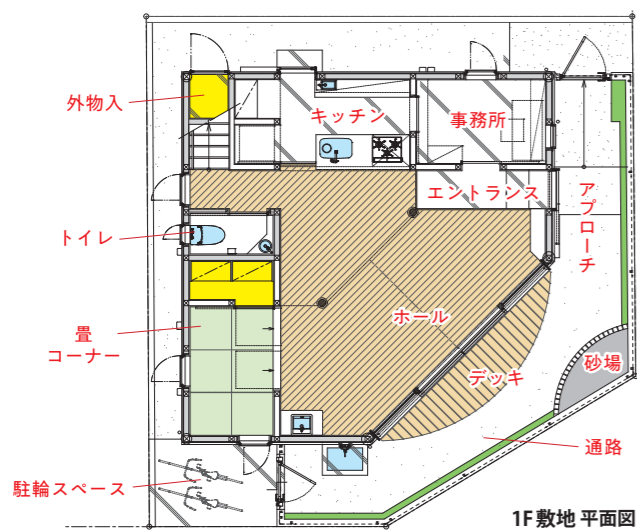
屋根の構造を組んでいる写真。上から見ると屋根の骨組みがよく分かる。木と木が重なる接合部の加工は難しく、工場で実物大の模型を作成して実践した。担当した大工も無事に組む事が出来て安心していった。



屋根の構造を2階から見る。頂点から放射円状に梁が広がっている様子がわかる。登り梁は杉の芯去材を使用した。見た目にも綺麗で、この空間を引き立てている。



ホールの天井を見上げる。今回一番苦労した屋根の構造が見える。扇状になった登り梁や母屋、角度や接合部などの納まりを工夫して綺麗につくることができた。デザインだけでなく、大工の技術と設計スタッフのサポートがあったからこそ実現出来た空間。



仕様内容

敷地面積	92.40㎡	天井仕上	吸音板貼り
建築面積	46.98㎡	壁	杉本実板12mm縦貼り、HB 桧合板貼り5.5mm
延べ床面積	72.05㎡	床	桧本実板 厚15mm、土間コンクリート仕上げ(ユカクリート塗布)
構法	木造軸組在来構法	内部建具	木製オリジナル建具
外部仕上	屋根 ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き	キッチン	ステンレスヘアライン天板オリジナルキッチン
外壁	ガルバリウム鋼板角波タテ貼・杉赤身板目板貼り仕上げ	手洗い	オリジナル家具
外部建具	木製オリジナル建具ナラ、桧(ペアガラス)、アルミサッシ(ペアガラス)	竣工	令和6年9月

コロラボチームで  
複雑な架構にチャレンジ

ホールの天井を見上げると、構造材である登り梁が扇状に組まれているのがよくわかります。扇状に広がった架構は3次元に傾きがあり、それぞれの接合部や架構がとても複雑になります。今回敷地形状を見た時からホームベース型のプランをイメージし、天井の形状をどのようにつくるかギリギリまで悩んでいました。登り梁の下に天井を貼って架構を隠してしまえばそこまで大変ではないのですが、そのまま現す事で架構の細部まで見える事になり、難易度は何倍も上がります。施工者がわからない設計だけの仕事であれば難易度を上げる事を避けませんが、今回は共に家づくりを行っているコロラボの大工チーム。墨付け刻みを行っている彼らであれば、難題を解決してもらえると思いチャレンジしました。棟梁も初めての仕事だったと思いますが、実物大の模型をついたり、スタッフと共に3DのCADを使いながら細かな寸法を確認して進めていく事が出来ました。刻みが終了し現場で建前が行われ、予定通りの架構を組み上げる事が出来ました。今までの苦勞が形になった事に感動したと同時に、改めてコロラボの大工チームがとても誇らしく見えました。

木の香り漂う空間で 親子でゆっくり のんびり



# おやかカフェとことこ

乳児親子対象の遊びと憩いの広場



@KOSODATETOKOTOKO

**営業日 火曜日 9:30~11:30 P有** (必要台数ご連絡ください)  
**金曜日・第4火曜日 9:30~12:00** 11:00~

曜日	利用料等 (大人分のみ)
火曜日 (第1.2.3)	利用料 300円 + ケーキ代 200円 (4月改定予定)
金曜日・第4火曜日	利用料 300円 + ランチ代 500円 (4月改定予定)

★利用予約はラインでお願いします

定員になり次第締め切り (予約優先)



☎ 054-266-3330 📠 080-8928-9693

平日 9:00~15:00

所在地 静岡市葵区昭府 1丁目 19-35 すてきな仲間の家にて

メインスタッフは静岡福祉会の経験豊富な保育士・調理師・子育て支援員です。  
 安心してお越しください。

静岡福祉会の運営施設 (連携施設)  
 「こぐま保育園」「小規模みつばち保育園」  
 「学童保育所こぐまクラブ」  
 「児童発達支援・放課後サービス まつぼっくり」



## 木の優しさを引き出した空間

親子カフェの空間にふさわしい素材として杉板を提案した。壁を木で覆い尽くすと重い雰囲気になる事もあるが、杉の白太でまとめる事で明るく優しい雰囲気の空間を目指した。



**2階ホール** 2階は法人の会議やレンタルスペースとして利用している。目を引く大きなガラスは避難用に設けた窓だが、山の景色を見る事が出来て、癒しの空間になっている。



**畳コーナー** 小上がりの畳コーナー。3畳の小さなスペースだが、天井を低く設定し、落ち着いた雰囲気を提案した。畳コーナーの一部は授乳の出来るスペースにもなっている。



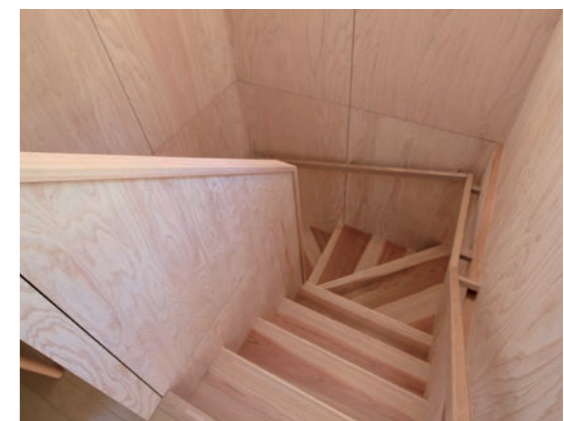
**ホール** 壁に使用した杉の白太。杉の断面は、赤い部分と白い部分に分かれる。赤い部分は耐久性が強く外部に、白太部分は明るく綺麗な事から室内で使われる事が多い。今回は1階のホールの壁全てを杉の白太貼りとし、優しい雰囲気のある空間をつくった。



**トイレ** トイレの中も杉板で仕上げられている。小さな空間ほど木の優しさと香りを感じ、心地よい空間となっている。トイレは1、2階に設置されている。



**キッチン** “親子カフェとことこ”で人気のランチは施設内のキッチンで調理している。料理の匂いや音、実家のお母さんがつくってくれているような安心感もある。



**階段** 階段と2階の壁は松のハイブリット合板をそのまま仕上げ材として貼っている。つなぎ目は目透かしと呼ばれる納まりで、3mm程度の隙間を空けている。目地の位置や割付など、見た目以上に難しい仕上げで苦労した。

人気の秘訣は、あたたかく迎えてくれる人と空間

『すてきな仲間の家』が完成し、1階はおやかカフェとことことして運用が始まりました。火曜日はケーキ、金曜日はランチがセットで、どちらの日も毎回たくさんの親子が遊びに来てくれます。当初はどの程度利用があるか不安もあったようですが、早々から申し込みが増え、現在は数ヶ月先まで予約でいっぱい。SNSを通じてお母さんのネットワークで広がり、運営側としては少し戸惑いもあるようです。取材の日に参加している方に、ご近所の方ですか？と聞くと、「少し離れた地域から来ました。自宅の近くにも子育て支援センターがあるけど、うちの子は大勢の中は苦手、ここはとても居心地がいいみたい」と話していました。お母さんにとってはランチが人気で、「こんなにゆっくりとご飯を食べたいのは久しぶりだろう」と喜んでいました。人気の理由はいろいろありますが、スタッフの暖かさや木のぬくもりを感じる事が出来ます。保育士として長年子育てについて真剣に向き合ってきたからこそ、今の時代に求められる子どもとお母さんに寄り添った運営が出来るのだと思います。「私たちが夢に描いた場所が、山崎さんたちのおかげで実現できました」と3人に大変喜んでいただき、本当に良かったと思っています。

# HAIR の mur! mur!

そねりさの髪とくらしとおしゃれの塩梅 vol.03



## 私(自分)の髪を染める ー化学編ー



おおよそ半分くらいの女性がどこかのタイミングで1度はやったことがあるのでは?という化学的な薬剤で進化を続ける、ファッショナカラーについて深めていきたいと思えます。

ここでも、大切なことは4つ。黒髪(地毛)を明るくしたい。暗くしたい。白髪を染めたい。白髪を生かしたい。自分のなりたいイメージや髪型に照らし合わせて選んでいくことが大切です。

言葉のイメージ通り、黒髪を真っ白まで明るくすることは、至難の業ですが、色・明るさのバリエーションが豊富なことが特徴です。ちょっとした豆知識ですが、カラーの明るさは何レベルという言葉で表現さ

れ、日本人が最も美しく似合うレベルは8レベル前後というのが定説です。色持ちが良く、髪のダメージも少なく、根元からの黒が目立ちにくく、TPOに合わせた髪色ともいえます。9レベルより大きい数字ほど、髪は明るく、色彩は鮮やかに発色していきます、個性豊かなファッションにぴったりに。8レベル以下は、落ち着いた雰囲気やアッシュやピンクなどの風味を加えたブラウンは、ベシクな装いにお似合いです。

薬剤は30分ほどをピークに発色されるようにコントロールされています。短時間で鮮やかに発色します。鮮やかな髪色は、1か月〜2か月で抜けるように設定されていて、植物と比べると色落ちが早いのが特徴です。また、豊富な色味を安定するために使われている成分やアルカリ度により、痒みやヒリヒリなどの刺激を感じやすい方もいらっしゃると思います。その場合には、中和させるトリートメント材や頭皮を保護するクリートメントの使用や頭皮につけない技術などありますので、我慢せず、お気軽にご相談ください。

無限にある色の世界でファッションやメイク感覚で軽やかにイメージチェンジを楽しみたい方へおススメです。

### 髪のすゝめ ー復元ドライヤーー



自分自身の健康な髪を育てるには、高級トリートメントするよりも、ドライヤーとシャンプーを変えるのが効果大。マグネットとテラヘルツ鉱石とマイナス電子をしのばせたトリプルフィルターで、一般のドライヤーよりも熱すぎない風が髪の温度を保ち、岩盤浴のような振動で肌や髪の酸化(老化)を防ぎ、代謝を促してくれます。気になる電磁波を大幅に軽減した仕組みで赤ちゃんから安心して使用できます。

### ハーブのすゝめ ーオレンジピールー



陳皮とも呼ばれ、1年以上陰干しして薬効を高めて使用する漢方薬としても、むいてすぐに砂糖と煮詰めマーマレードジャムとしても活躍するみかんの皮。中身を食べたらか、とにかくお庭やベランダのお日さまの当たらない風通しのよい場所へ干しましょう。カリカリに乾いた皮は、ほうじ茶や和紅茶と共に蒸らしていただくと、安眠効果や疲労回復、抗うつ効果があり、香りもいいので眠る前の1杯におススメです。

## 髪と暮らしのいい塩梅をみつける美容室 mur mur design

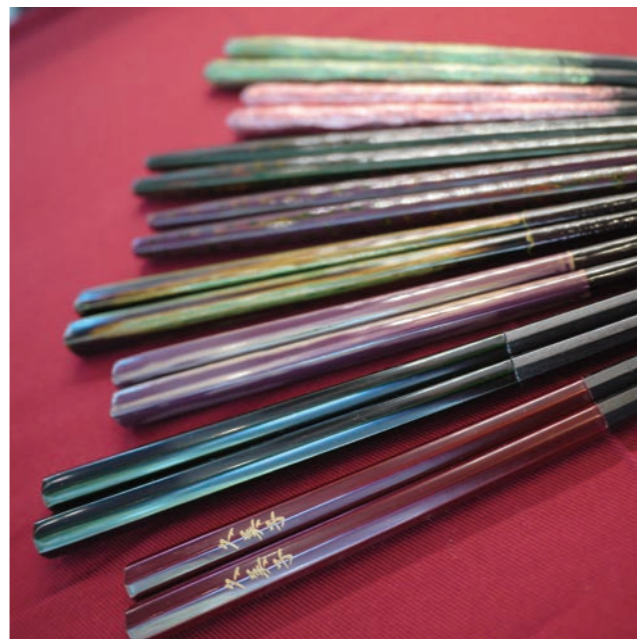
[OPEN] 9:00~18:00(ご予約優先) 日曜日定休

[SNS] Instagram: @murmurdesign\_risasono (Instagram)

LINE ID: https://lin.ee/cGF3eqI  
★ご予約・お問い合わせはLINEにて



## 箸舗 桜さくや



普段何気なく使っているお箸。長さ、太さ、重さ、形などの違いで使いやすさも変わります。お箸の先が細いものはつまみやすく、四角い箸先は麺や柔らかいものが食べやすいお箸。太くて重量感あるお箸も意外と使いやすく、華やかな色のお箸やお子様用の様々なサイズのお箸も人気です。ぜひ一度手に取ってみてください。「お気に入りの一膳」を探しに来てくださる方に、毎日使う大事なお箸として選んでいただけますように。

[住 所] 静岡市葵区紺屋町11-1  
[TEL] 054-221-0084  
[OPEN] 10:00~19:30  
[定休日] 水曜(不定休)

[URL] https://www.ohashiya.jp/



## チャールストン



チャールストンは、島田市と藤枝市の境にある喫茶店です。サイフォンで丁寧に淹れたコーヒーやクリームソーダ、オムライス、フレンチトーストなどをご用意しています。古いものや本、植物たちがいっぱい店内でゆったりとお楽しみください。営業時間や定休日などのお店の最新情報はInstagramで。店内の様子やメニューなども紹介しています。ぜひご覧ください。

[住 所] 島田市東町833-2  
[TEL] 053-451-3820  
[OPEN] 11:30~17:00 (LO.15:45)  
※ランチタイム 11:30~14:00 (LO.14:00)  
※喫茶タイム 14:00~15:45 (LO.15:45)

[定休日] 水曜・木曜日  
[SNS] Instagram: @cafe\_charleston



「コロラボ設置店」より...



「KoKolab」 Facebookページ



Instagram @kokolab.ie



発行人 有限会社ころ木造建築研究所  
代表 山崎健治

〒427-0011 静岡県島田市東町1370-4

TEL : 0547-54-4556

FAX : 0547-54-4557

http://www.kokolab.jp

E-mail : office@kokolab.jp

#### 担当

山崎良江(「ココラボ通信設置店より…」担当)

編集… Branch 村上幸枝

印刷所… 松本印刷株式会社

※本誌記事の無断転用や  
コピーを禁じます。



[購読を希望されます方へ]

当社ホームページのお問合せフォーム又はTEL、FAX、  
E-mailのいずれかでお申込み下さい。

年間購読料…1,200円 / 一冊定価…200円

(上記料金は送料費として頂いております。)

※当社、もしくは通信設置店では、無料配布しています。

#### 会社概要

当社は、地域木材と職人の伝統技術を用いて木の家造り  
を行っている設計事務所です。隔月発行の『ココラボ通  
信』、また『こころばスクール』やイベントなどを通し、住  
宅や暮らしを取り巻く様々な情報を発信しております。

#### 編集後記

新しい年を迎えたと思ったらあつという間の1月下旬、  
いつの間にかお正月気分も消え、年始早々家づくり  
に没頭しています。1月は比較的暖かな日も多く、庭  
の木々もなんとなく蕾が膨らんできたように感じま  
す。私は一年の中で芽吹きの季節が一番好き。寒い冬  
を耐えた木々や草花が一気に開き、毎日見ている景色  
が違って見えます。日々の苦労や心配事、今後の不安  
も少なからずありますが、力強く芽吹く木々の姿を見  
ると、今年一年もチャレンジして行こうという気持ち  
が沸き上がってきます。2025年もスタートしました。  
今年も楽しく家づくりをしていこうと思います。

(山崎健治)

#### 『こころばの家@静岡』

静岡市駿河区新川2丁目5-29

電話 : 054-270-7658

こころばの家  
@静岡(地図)



こころばの家  
@島田(地図)



#### 『こころばの家@島田』

島田市東町1370-4

電話 : 0547-54-4556

## 🏠 掛川市『一の家』完成見学会を行います。

少し小高い敷地に建築しているSさんのお宅、大きな窓からは一面に広がる田んぼや畑が見渡せます。この景色を最大限住まいの中に取り入れたいと考え、平屋の一文字型のプランを提案しました。和室や広間、浴室や子ども室、家のほとんどの部屋から景色が見え、光や風もふんだんに取り入れた住まいになりました。今回はココラボでは珍しい瓦屋根のお宅です。是非ご見学ください。

◆ 日時 : 2025年3月中旬(土・日) 10:00~17:00(予約制)

※詳細日程はSNSでご確認ください

◆ 場所 : 掛川市

## 🏠 島田市『しろの家』完成見学会を行います。

Tさんのお宅は、県産材の杉と桧をたっぷりを使用した板倉の家。耐震性や断熱性も考慮しつつ、心地よい木の空間にこだわりました。また、スキップフロアのスタディースペースや開放的な吹抜け、薪ストーブやアイアン階段など、様々な工夫が詰まったお宅となり、今から完成が楽しみです。早春の心地良い季節の中、是非見学会に足を運んでみてください。

◆ 日時 : 2025年3月下旬(土・日) 10:00~17:00(予約制)

※詳細日程はSNSでご確認ください

◆ 場所 : 島田市

※見学会の詳細情報はSNS・LINEでお知らせします。

## 木の家相談会 & 『こころばの家』オープン日

毎月 第1土・日開催

当社では、毎月第1土曜・日曜に、「木の家相談会」と「木の家常設展示場見学会」を行っています。現場見学会などで実際の建物を見ることは出来ませんが、生活をイメージしたり、ゆっくりと座って話を聞くことはなかなか難しいものです。家づくりが具体的で無い方も、またリフォームを検討している方も、まずは一歩踏み出して、実際の木の家に触れたり話を聞いてみてはいかがでしょうか？きっと今後につながるヒントが見つかると思います。

### ◆ 木の家相談会

家づくりは何から始めたらいいの？と相談される方が多くいますが、家族構成や敷地条件などによって様々な入り口があります。また私たちが行っている木の家は、木材をはじめとした自然素材の使い方によっても建物の性能や雰囲気が変わっていきます。木の家相談会では、経験豊富な建築士が個別相談を行い、一人一人に合った、様々な問題について相談を受け付けています。家づくりは一歩踏み出すことから始まります。この相談会を利用して気軽に何でもお訪ね下さい。

### ◆ 木の家常設展示場オープン日

『こころばの家』見学

2つの『こころばの家』は、同じ木の家ではありますが、それぞれ違ったテーマでつくられています。敷地環境や家族構成、空間のつくり方や素材の選択など、自分たちに合った暮らしを探す中で参考になればと思います。毎月第1土曜、日曜をオープン日とし、展示場を見学していただく事が出来ます。ホームページ内の申し込みフォーム、またはお電話でご予約下さい。

◆ 日時 : 3月1・2日(土・日)

4月5・6日(土・日)

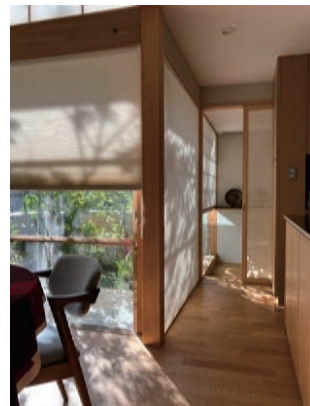
10:00~17:00(予約制)

◆ 場所 : 『こころばの家@静岡』

静岡市駿河区新川2丁目5-29 電話 : 054-270-7658

『こころばの家@島田』

島田市東町1370-4 電話 : 0547-54-4556



こころばの家@静岡



こころばの家@島田